

科 目 名				学 年
経営統計学Ⅱ :Business Statistics Ⅱ				3B
教 員 名		挟間 雅義 HASAMA Masayoshi		
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	講義・前期	－
授業概要	前期の経営統計学Ⅰの内容に続いて、後期では推定・検定の内容を扱う。推定・検定は、生産現場において、工程管理や品質管理の時に用いられる検査手法である。これらの手法を理解することで、部品、製品の異常を発見し、未然のトラブルを防ぐことができる。推定・検定を理解することは企業経営において重要なことである。			
	到達目標		評価方法	
(1)推定・検定を理解することができる(2)さまざまなパターンの検定手法を理解できる(3)問題演習を通じて工程・品質管理に応用できる。			①中間試験(40%)②期末試験(40%)③レポート(20%)によって評価する。	
学習・教育目標		(E)	JABEE基準1(2)	－
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	オリエンテーション・推定	後期の授業内容の紹介、前期の復習	
	第2	統計的推論	3つの平均について、点推定と区間推定	
	第3	推定と検定①	母平均の区間推定(母分散が未知、既知の場合)と検定	
	第4	推定と検定②	母分散の推定と検定	
	第5	推定と検定③	母比率の推定と検定	
	第6	演習問題	推定と検定の演習	
	第7	中間試験	中間のまとめとして試験を実施する。	
	第8	推定と検定④	2つの母集団に関する推定と検定	
	第9	その他の検定①	無相関の検定	
	第10	その他の検定②	分割表と独立性の検定	
	第11	その他の検定③	適合度検定	
	第12	予測	移動平均法、指数平滑化予測	
	第13	演習問題①	推定と検定の演習(中間試験の範囲)	
	第14	演習問題②	推定と検定の演習(学年末試験の範囲)	
	第15	まとめ	全体の学習事項の確認を行う(試験範囲は後期の内容全て)	
自学自習の内容		課題を7回程度出題する。		
関連科目		経営統計学Ⅰ		
教 科 書		完全独習 統計学入門(ダイヤモンド社)		
参 考 書		経営系学生のための基礎統計学、すぐわかる確率統計入門		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備 考		教科書と配布プリントで授業を進める。		